



あさのだより

平成 26 年 12 月 1 日発行

第 176 号



社会福祉法人 北九州精神保健福祉事業協会

北九州市立 浅野社会復帰センター 発行・編集

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 2 丁目 16 番 38 号 北九州市立浅野社会復帰センター

TEL:093-531-3823・093-513-2570 FAX093-513-2571

ホームページアドレス <http://k-seishin.jp>

E メールアドレス information@k-seishin.jp



- 12月号目次
- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1面：目次/知って得っcha! | 2面：浅野社会復帰センター「OB インタビュー」 |
| 3面：ひこうき雲行事予定表 | 4面：JSC 黒崎「講座紹介～合同模擬面接編～」 |
| 5面：JSC 八幡「就労移行～農作業体験編～」 | 6面：事業所所在地/法人理念/あとがき |

知って得っcha! 第7回

～第7回北九州市障害者芸術祭のお知らせ～



「ツナメシー3世」
・おにぎりの国一番
の文化人。
芸術評論文の「ツ
ナメシーメモ」を
書くのが趣味。

みんな、「障害者芸術祭」って知ってるかい？

北九州市身体障害者福祉協会が中心とナッテ、毎年12月に行われている障がい者の芸術のお祭り
ナンド。障がいのある人が描いた絵や、作った手芸品などは魂がこもってて凄みのある作品が多い
よね。以前にも「こげチャラ君」がお知らせしてたケド、今度は芸術に詳しいボクが解説するヨ！

ステージイベント

日時：平成26年12月7日（日） 会場：ウェルとばた3階 中ホール

開場：12：30 開演：13：00 終演：16：00

特別ゲスト：「恋愛バラエティーあいのり」の主題歌でおなじみの川嶋あいさん



NHKの人気番組「バリバラ」の番組企画の人気者“あそどっく”さんも来るヨ～
あそどっくさんのパフォーマンスは必見！

作品展

期間：12月9日（火）～12月14日（日）

10：00～18：00（最終日：17：00まで）

会場：コムシティ3階 北九州市立美術館黒崎市民ギャラリー



障がいのある人たちが作った作品がたくさん展示されているヨ。絵画やCGアート、
書道、写真、工芸、手芸等、力作揃い！作品展示会場には視覚に障がいのある人も
作品を楽しめるよう、作品の解説を音声で行う機器も用意されているンダッテ。イイネ！

ぜひ 行ってみてネ



●北九州市障害者芸術祭

主催：北九州市（公財）北九州市身体障害者福祉協会 北九州市障害者芸術祭実行委員会

後援：NHK北九州放送局

●お問い合わせ先

（公財）北九州市身体障害者福祉協会（担当：永松さん） 北九州市戸畑区汐井町 1-6 ウェルとばた6階

（東部障害者福祉会館内） TEL：093-883-5555 FAX：093-883-5551

浅野社会復帰センター

～ OB インタビュー ～

浅野社会復帰センターでは今年度、10名の方が就労しました（H26年12月1日現在）。
今回は、OBのAさん（10月から雑貨店に勤務）にインタビューをお願いしました。

Q 就職して2か月が経ちましたが、どのような仕事を担当していますか？

A 主に店内整理をしています。接客や雑務（加湿器に水を入れたり、ごみを捨てたり、書類を届けたり）もしています。

Q 就労前と比べて、生活や気持ちで変わったことはありますか？

A シフト制なので、勤務時間を変更してもらい、自分の体調にあった生活ができるようになりました。以前に比べてよく眠れるようになりました。

Q では、浅野センターで就職のために頑張ったことはありますか？

A 朝起きること、それから通所をすることです。だらだらと休んでしまった時もありましたが、職員さんに「仕事は休めないよ」と言われてからは気を引き締め、できる限り通所するように頑張りました。

Q 初めての給料は何に使いますか？

A 家族と食事に行こうと思っています。

Q 最後に、今後の目標を教えてください！

A お金をためて、自分用のパソコンを買いたいです。



Aさん、ありがとうございました。これからもお仕事がんばってください！

浅野社会復帰センター 事業案内

【就労移行支援事業・就労継続支援B型事業】

当事業では、一般企業への就職を希望する精神障がい者を対象に、就労に必要な知識や能力の向上のための訓練、就職活動や就労後の職場定着への支援を行います。

- *定員 移行：15名/B型：20名
- *利用時間 9：00～16：00
- *開館日 月曜日～金曜日（土日祝日、お盆、年末年始はお休みです。行事により、休日に開館する事があります。）

【地域活動支援センター 「ひこうき雲」】

メンバーはオープンスペースの利用ができ、日中活動を中心とした各サービスへの参加ができます。詳しくはスタッフへお問い合わせください。原則として北九州市にお住まいで、精神科医療機関を利用されている方を対象としています。利用には当施設との契約が必要です。

- *利用時間 10：00～18：00
- *開館日 月曜日～金曜日（土日祝日、お盆、年末年始はお休みです。）

浅野社会復帰センター 就労支援事業 TEL 093-531-3823/FAX 093-513-2571
浅野社会復帰センター 地域活動支援センター TEL 093-513-2570



地域活動支援センター 12月行事予定表



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
		①クリスマス飾り 付け(13:30 集合)				閉館日
7	8	9	10	11	12	13
閉館日			②街美化活動 (9:30 集合)	③サーカス鑑賞 (12:00 集合)	④ニュースの勉強会 (16:00 集合)	閉館日
14	15	16	17	18	19	20
閉館日			⑤茶話会 (14:00 集合)		⑥クリスマス会 (13:00 集合)	閉館日
21	22	23	24	25	26	27
閉館日		閉館日			⑦大掃除 (13:30 集合)	閉館日
28	29	30	31			
閉館日	閉館日	閉館日	閉館日			

★お知らせ★ 行事開催時間中は、オープンスペースのご利用が出来ませんのでご注意ください。
年末年始の閉館日は、12月27日から1月4日となっておりますので、お間違えのないようにお願いします。

①2日(火)は、クリスマス飾り付けを行います。
参加される方は、13:30までに2階オープンスペースに集合して下さい。〈時間厳守〉

②10日(水)は、街の美化活動に参加します。9:30までに2階のオープンスペースに集合して下さい。
※雨天中止 〈時間厳守〉

③11日(木)は、ハッピードリームサーカスの鑑賞に行きます。JR代として片道210円が必要です。
参加される方は、12:00までに2階のオープンスペースに集合して下さい。〈時間厳守〉 ※予約は締め切りました。

④12日(金)は、ニュースの勉強会を行います。今、話題になっている記事を掘り下げて勉強してみましょう。
参加される方は、16:00までに2階のオープンスペースに集合して下さい。〈時間厳守〉

⑤17日(水)は、茶話会を行います。14:00から始めます。お茶を飲みながら、ざっくばらんに意見交換をしましょう。
お茶代として150円を頂きます。〈時間厳守〉

⑥19日(金)は、クリスマス会を行います。参加費として800円を頂きます。
参加される方は、13:00までに2階のオープンスペースに集合して下さい。 〈予約制〉

⑦26日(金)は、大掃除を行います。13:30から始めます。一年間の活動を振り返りながら、センターをきれいに
しましょう。また、26日(金)は、9:00~17:00の開館となっております。お間違えのないよう、お願いいたします。

『卓球フリー練習日のお知らせ』

行事の無い日の13:00~15:00に、浅野社会復帰センター2階食堂にて卓球のフリー練習を行っています。
関心をお持ちの方は、気軽にご参加下さい。

【12月の実施予定日】

1日(月)、3日(水)、5日(金)、8日(月)、9日(火)、10日(水) 12日(金)

15日(月)、16日(火)、22日(月)、24日(水)

※研修等により、当日中止にする場合もあります。



ジョブサポートセンター黒崎

講座紹介 ～JSC黒崎・JSC八幡合同模擬面接編～

10/29(水)に JSC 黒崎と JSC 八幡の合同で、今後の就職活動のために模擬面接を行いました。

～模擬面接当日に向けて～

まず、どこの会社を受けるのかを決めました。それぞれの希望する求人票を選び、その会社に応募をするという設定で履歴書を準備しました。

履歴書を作るにあたり、自己PR など、文章で書くことが難しい作業もありましたが、一度履歴書を作ると実際の就職活動にも活用できるため、一生懸命取り組むことができました。



～模擬面接当日～

当日、JSC 八幡にて 1 人 15 分ずつの模擬面接を行いました。
その際、この模擬面接を今後に活かせるよう、以下のような工夫を行いました。

①面接官役の設定

…JSC 黒崎の利用者は JSC 八幡の職員が、JSC 八幡の利用者は JSC 黒崎の職員が面接官役となり面接をして、初対面の人と面接をする緊張感を知ることができました。

②評価シートの活用

…面接時や服装、整容面、待機中や入退室時の様子などもチェックできるようにしました。

③ビデオ撮影

…面接の様子をビデオ撮影し、あとで自分の姿を客観的に振り返りができるようにしました。

緊張
した！



～模擬面接を終えて～

普段と違う場所や環境で面接をすることができ、本番さながらの雰囲気を感じることができました。
今回の経験を、これからの就職活動で活かしていただければと思います。

ジョブサポートセンター黒崎 事業案内

【就労移行支援事業】

当事業では、一般企業への就職を希望する精神障がい者を対象に、就労に必要な知識や能力の向上のための訓練、就職活動や就労後の職場定着への支援を行います。

＊定 員 20名

＊利用時間 9:00～16:00

＊開 館 日 月曜日～金曜日 (土日祝日、お盆、年末年始はお休みです。行事により、休日に開館する事があります。)

ジョブサポートセンター黒崎

TEL 093-616-8100

FAX 093-616-8113

ジョブサポートセンター八幡

就労移行支援事業 ～農作業体験編～

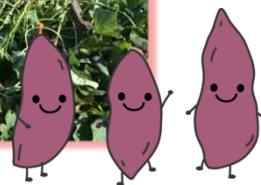
JSC 八幡では、11 月より月に 1 度、希望者のみ**農作業体験**を行っています！

農作業体験って・・・？

小倉南区にある『北九州市立総合農事センター』にて、スタッフの方からご指導を受けながら、季節の農作物の収穫・苗の植え付け・除草・肥料散布・樹木の剪定・畑のかん水などを体験させていただいています。

今回はサツマイモの収穫を体験させていただいた上に素敵なお土産も・・・
当センターでは室内での訓練が主であるため、青空のもと土に触れることで良いリフレッシュの機会になっているようです。
今後も月に 1 度ではありますが、定期的に続けていけたらと考えています。

天気が良くて、
絶好の芋掘り日より
でした!!



ジョブサポートセンター八幡 事業案内

【就労移行支援事業】 当事業では、一般企業への就職を希望する発達障がい者を対象に、就労に必要な知識や能力の向上のための訓練、就職活動や就労後の職場定着への支援を行います。

*定員 18名

*利用時間 9:00～15:30

*開館日 月曜日～金曜日（土日祝日、お盆、年末年始はお休みです。行事により、休日に開館する事があります。）

【自立訓練(生活訓練)事業 「ペルシュ」】

当事業では、一般企業で就労経験があり、現在うつ病のために休職中(離職中)で、再び仕事に就きたいと考えている方を対象に、復職に向けたプログラム(グループワーク、個人ワーク、スポーツ活動等)を提供しています。

*定員 8名

*利用時間 9:00～15:30

*開館日 月曜日～金曜日（土日祝日、お盆、年末年始はお休みです。行事により、休日に開館する事があります。）

ジョブサポートセンター八幡

TEL 093-616-0020

FAX 093-616-0024

事業所 所在地一覧

小倉北区



北九州市立浅野社会復帰センター

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2丁目16-38

TEL 093-531-3823(代表)

093-513-2570(ひこうき雲)

FAX 093-513-2571

〈交通のご案内〉

- ・JR 小倉駅 北出口(新幹線側)より徒歩5分
- ・自動車・北九州市都市高速道路「小倉北」より3分
- ・最寄りのバス停
西鉄バス「浅野2丁目」停留所より徒歩3分

八幡西区



ジョブサポートセンター 黒崎

〒806-0033 北九州市八幡西区岡田町2-14

八幡バプテスト教会 敷地内

TEL 093-616-8100

FAX 093-616-8113

〈交通のご案内〉

- ・JR 黒崎駅 南出口より徒歩10分
- ・自動車 北九州市都市高速道路「引野口」より6分
- ・最寄りのバス停
西鉄バス「熊手四ツ角」停留所より徒歩3分

八幡東区



ジョブサポートセンター 八幡

〒805-0019 北九州市八幡東区中央2丁目1-1

レインボープラザ 6F

TEL 093-616-0020

FAX 093-616-0024

〈交通のご案内〉

- ・JR スペースワールド駅 出口より徒歩15分
- ・自動車 北九州市都市高速道路「大谷」より3分
- ・最寄りのバス停
西鉄バス「中央二丁目」、「八幡東区役所下」停留所より徒歩5分

社会福祉法人 北九州精神保健福祉事業協会

基本理念

障害があっても一人の人間として尊厳をもって住み慣れた地域で自立した生活ができるように、障害者本人とその家族・地域の方々と協働して支援し続けます。また、地域の社会資源の一員として市民の方々の福祉の向上に努めます。

基本方針

- (1) 一人一人の個性や主体性を尊重し自己決定を基本とした支援を行う。
- (2) 障害者が抱える問題を共に考え、解決を図る中で信頼関係を醸成し、自立意欲を育成する。
- (3) 家族や関係機関・地域住民との緊密な連携による総合的アプローチを行う。
- (4) 障害者に対する社会の理解を深めるため、あらゆる機会を通じて情報発信する。
- (5) 可能な限り情報を開示して、事業運営の透明性を確保する。
- (6) 専門職として自己研鑽につとめる。

あとがき

11月22日・23日の土、日に大阪で就労移行の在り方を学ぶ研修会に自主的に参加しました。関西人のパワーにいつも感心します。サッカーの日本代表のフォワードは関西出身が大半だそうです。福祉現場に身を置く者にとって、物事の変革・全身にはこの攻めのパワーが必要だとあらためて感じた時でした。

p.n. The チャップマン

